資料２－１

令和7年度登録時研修受講者アンケート結果

1　研修受講者の状況等

	集合研修	個別研修	リモート研修	計
受講申込者数	46	23	59	128
受講者数	46	23	57	126
うちアンケート回答者数	44	21	57	122

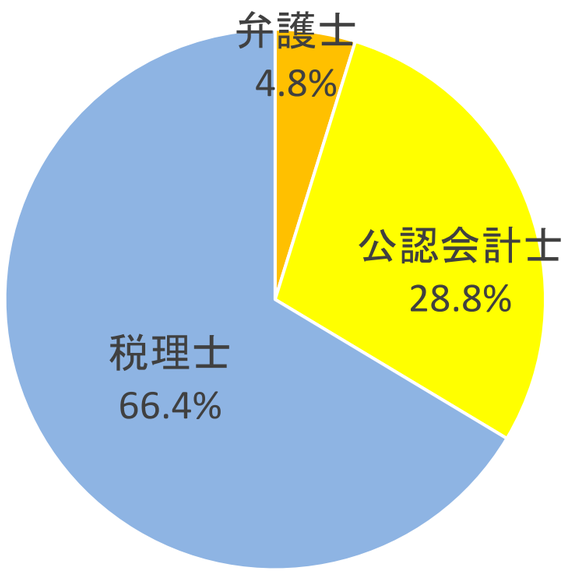
（※1）集合研修は、8都市において、令和7年7月から令和8年3月まで計11回実施。
（※2）個別研修は、令和7年4月から令和8年3月まで実施。
（※3）リモート研修は、令和7年9月から令和8年1月まで実施。

2　アンケート回答者の属性等

（1）士業の区分

	集合研修		個別研修		リモート研修		計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
弁護士	2	4.3%	0	0.0%	4	7.0%	6	4.8%
公認会計士	9	19.1%	6	28.6%	21	36.8%	36	28.8%
税理士	36	76.6%	15	71.4%	32	56.1%	83	66.4%
計	47	100.0%	21	100.0%	57	100.0%	125	100.0%

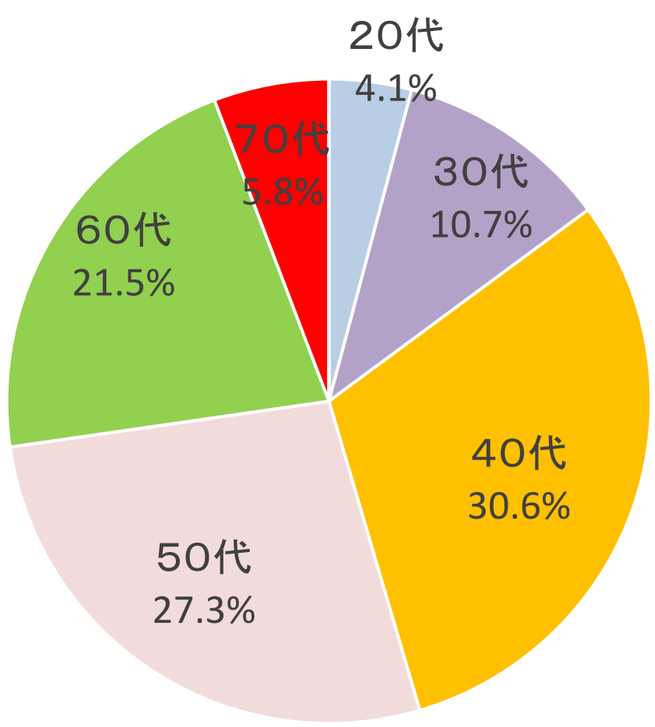
※重複回答あり



（2）年代構成

	集合研修		個別研修		リモート研修		計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
20代	2	4.7%	0	0.0%	3	5.3%	5	4.1%
30代	5	11.6%	2	9.5%	6	10.5%	13	10.7%
40代	9	20.9%	8	38.1%	20	35.1%	37	30.6%
50代	12	27.9%	7	33.3%	14	24.6%	33	27.3%
60代	13	30.2%	3	14.3%	10	17.5%	26	21.5%
70代	2	4.7%	1	4.8%	4	7.0%	7	5.8%
80代	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
90代	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
計	43	100.0%	21	100.0%	57	100.0%	121	100.0%

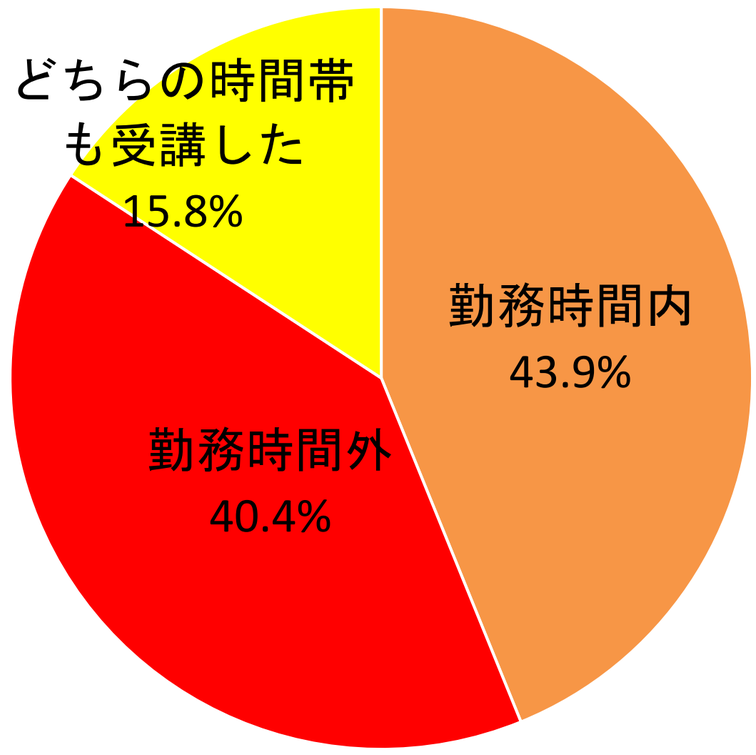
※未回答者を除く



３　リモート研修について（リモート研修受講者のみに聴取）

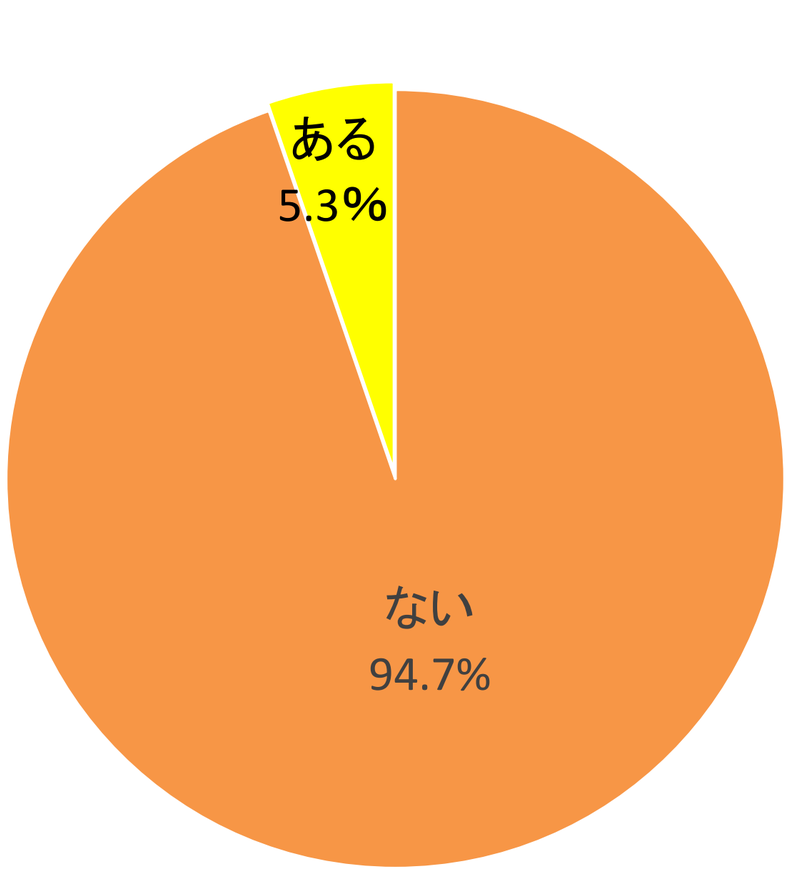
（１）受講時間帯

	人数	構成比
勤務時間内	25	43.9%
勤務時間外	23	40.4%
どちらの時間帯も受講した	9	15.8%
計	57	100.0%



（２）リモート研修の申込みやシステムの操作について、問題点はあるか。

	人数	構成比
ない	54	94.7%
ある	3	5.3%
計	57	100.0%



○ 「ある」の主な具体的な理由

・目を開けているのに、目を閉じていると言うメッセージが出てビデオが頻繁に止まる。（同旨３件）

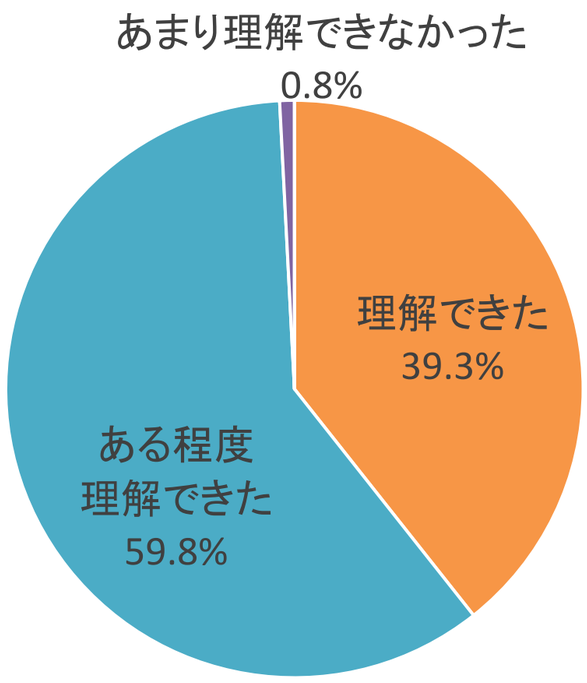
※令和8年度改善済

4　登録時研修におけるアンケート回答結果

研修内容の理解度について

①研修のうち、講義1「政治資金規正法の概要等」の内容は理解できたか。

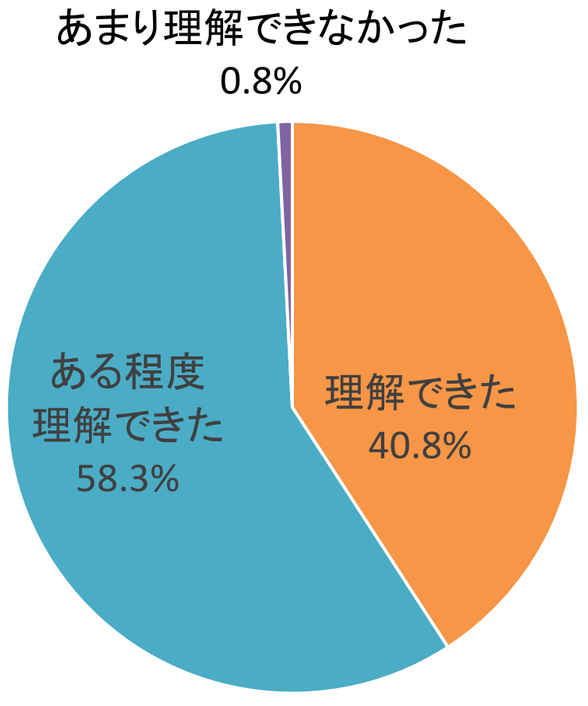
	理解できた	ある程度理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	計
回答数	48	73	1	0	122
構成比	39.3%	59.8%	0.8%	0.0%	100.0%



②研修のうち、講義2「政治資金監査マニュアルの説明」の内容は理解できたか。

	理解できた	ある程度理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	計
回答数	49	70	1	0	120
構成比	40.8%	58.3%	0.8%	0.0%	100.0%

※未回答者を除く



〇理解できなかった点

・監査契約解除理由がもう少し詳しく分かると良い。

５　その他

登録政治資金監査人になろうと思ったきっかけ（複数回答可）

	集合研修	個別研修	リモート研修
①　総務省（政治資金適正化委員会）のホームページやリーフレット等を見て	7	4	14
②　士業団体の広報紙誌等を見て	9	2	10
③　士業団体からの説明等を聞いて	6	3	8
④　士業団体が実施する研修を受講して	0	0	2
⑤　業界紙誌等を見て	1	1	0
⑥　政治団体や国会議員等から依頼されて	16	13	16
⑦　その他	8	2	11

○　その他の理由

・政治団体事務所からの要請。
・登録政治資金監査人からの紹介。
・知人(友人・会計責任者等)からの打診。
・政治資金に関するニュースをきっかけに関心を持った。

６　政治資金規正法の改正を踏まえた令和8年度研修について、ご意見やご質問

・参加したい
・改正点・変更点を重点的に学べる内容としてほしい。
・新たな研修内容が決まり次第、早めに周知してほしい。

７　受講者から寄せられた意見

・実務に即した事例に係る研修の場合は積極的に参加したい。